

# 辻村大会長に聞いてみた



## 第34回愛知県理学療法学会大会について

第34回愛知県理学療法学会大会ってどんなことやるの？

学会の見どころは？注目プログラムは何？

参加を検討している皆さまに辻村大会長からのメッセージです。

**Q** 今回の学会テーマに込めた想いを教えてください。

**A** 理学療法に正解は一つじゃない

今回のテーマには、「理学療法に正解は一つじゃない」という考えを込めました。年齢や立場、働く現場によって、それぞれ違う景色を見えています。「あるある！」と共感したり、「そんな工夫が！」と驚いたり。この学会が、明日からの実践につながるヒントを持ち帰れる大会になれば嬉しいです。

**Q** 今回の学会を企画するうえで、大切にしていることを教えてください。

**A** 挑戦を支え、学び合う場

大会長として、若い先生方にはこの学会を一つのチャンスとして捉え、発表や参加を通じて少しでも成長につなげてほしいと願っています。また、企画や運営に携わってくれているスタッフの皆さんにも、学会づくりそのものを経験の場として、多くを学び、今後の学会運営へと生かしてほしいと思っています。学会が、挑戦する人を支え、学び合える場であり続けることを大切にしたいと思っています。

**Q** 本大会で注目してほしいポイントや見どころを教えてください。

**A** 「現場のリアル」を聴くことができるプログラム

地元で活躍する先生方の「現場のリアル」が聴ける、贅沢な講演や企画を数多く用意しています。若手が挑戦する熱いセッションも見逃せません！「明日から使える」ネタ満載で、臨床に役立つヒントを持ち帰っていただける内容になっています。

**Q** 参加を検討している方々へのメッセージをお願いします。

**A** 学会での出会いや気づきが次の挑戦につながる

緊張して噛んでも、質問で頭が真っ白になっても大丈夫。発表した、質問した、聴いてみた、その一歩を踏み出したこと自体が大切な経験です。まずは聴くだけでもOK。「次は自分も！」と思えたら最高です。ここでの出会いや気づきが、次の挑戦につながることを願っています。会場でお会いできるのを楽しみにしています。



第34回愛知県理学療法学会大会は、日々の臨床に新しい視点と学びをもたらす場として準備を進めています。

知見を深め、仲間とつながり、明日からの臨床に活かせるヒントを共有できる機会です。

ぜひ、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。